

定義した感情の種類

CD	感情	レ ベ ル	強 さ	期 間
喜び				
1100	喜び	2	0.43	1
1101	恍惚	1	0.71	1
1102	平穏	3	0.14	3
信頼				
1110	信頼	2	0.43	3
1111	敬愛	1	0.71	3
1112	容認	3	0.14	2
恐れ				
1160	恐れ	2	0.43	2
1161	恐怖	1	0.71	2
1162	不安	3	0.14	2
驚き				
1120	驚き	2	0.43	1
1121	驚嘆	1	0.71	1
1122	放心	3	0.14	1
悲しみ				
1140	悲しみ	2	0.43	1
1141	悲嘆	1	0.71	1
1142	哀愁	3	0.14	2
嫌気				
1130	嫌悪	2	0.43	1
	強い嫌悪	1		
1132	うんざり	3	0.14	2
怒り				
1170	怒り	2	0.43	1
1171	激怒	1	0.71	1
1172	苛立ち	3	0.14	2
期待				
1150	期待	2	0.43	2
1151	警戒	1	0.71	2
1152	関心	3	0.14	2

感情分類は、プルチックの感情理論を活用させて戴いた。定義は国語辞典に従った。(「プルチックの感情の輪」をネットで検索して戴ければ詳細が分かります。)

ブルッチクの感情基本は、喜び、信頼、恐れ、驚き、悲しみ、嫌気、怒り、期待の8種類に分類されている。さらに8種類のそれぞれが3段階に区分(左表)され、24種類になっている。

また、「喜び」+「信頼」=「愛」、「驚き」+「悲しみ」=「失望」など、2つの組み合わせで、別の感情を定義している。

8種類の感情項目にそれぞれが3つに区分されている。感情の強さとしての分類である。「喜び」では「喜び、恍惚、平穏」に分類されている。この3つが、2つ組み合わされて別の感情を表すことはない。8項目でそれぞれ分類されている3つも同じである。

だが、「喜び」+「信頼」では、3つ×3つの組み合わせが存在する。例えば喜びの「喜び+信頼」ならば「博愛」「家族愛」などがある。

左表に、レベル、強さ、期間がある。レベルは感情の強さの順を表し、強さは、数値かした時の基準になる。期間は、継続する時間を表し、1は直ぐに消える。3は最も長く同じ情が続くとした。但し、期間は数値化されておらず、概念としての解釈である。

—感情は左表に表されただけでなく、組み合わせによって様々な感情を表す—

